

平成 30 年 2 月 19 日（月）午後 3 時 ～ 4 時 5 分

於：光が丘図書館視聴覚室

図書館長会（2月）記録

〇 はじめに

〈管理係長〉

本日、子供事業統括係は赤沼係長が欠席のため、内田主任主事が代理出席する。

また、平和台図書館は平塚館長が欠席のため、植木館長代理が代理出席する。

1 光が丘図書館長挨拶

- ① インフルエンザが流行している。各館長とも、職員の健康管理にくれぐれもご注意を。
- ② 情報管理について。例えばファクス送信の時は必ず二人で二重に確認するなどの注意を。
油断の無いようにくれぐれもご注意を。
- ③ 3 月 9 日まで第一回定例会。予算審議がなされている。資料要求や問合せ等で、各館には調査等をお願いする場合もある。ご協力よろしく。

〈案件〉

2 報告・連絡事項

（1）管理係報告

① 議会・委員会報告 資料のとおり

2 月 5 日の一般質問では、学校図書館への支援の人材の考え方や、学校間で差が生じないのか、蔵書管理システム導入の効果とは、等について質問があった。

また、LL ブック、マルチメディアデジターを学校図書館にも導入すべきでは、との質問があり、これに対しては、区立図書館に導入しているので充実を図ると答弁がなされた。

2 月 8 日文教児童青少年委員会、9 日教育委員会で報告した「学校図書館蔵書管理システム」は、30 年度から 3 年かけて全区立小中学校に導入する。

② 図書館関係苦情・相談、広聴回答（1 月分） 資料のとおり

No.3 関連して、図書館 HP の「よくある質問」に自習室についての Q&A を掲載した（2 月 8 日付）。

『練馬区立図書館には自習室はありません。図書館資料を閲覧するための閲覧席を設けております。閲覧席は、ご持参の資料のみを使用しての自習にはご利用いただけませんが、併せて図書館の資料を使用される場合は利用可能です。』

各館でも、問合せ等があったら、このように対応願う。

.

No.14 区内で似たようなケースが数件続いている。このような利用者に対しては、早めに男性スタッフに代わると効果的。スタッフに周知し、他館でもご注意を。

No.17 〈子供事業統括係〉当該布の絵本は、神奈川県の子供サークルのオリジナル作品で、原作はない。現在区内に 7 冊所蔵しているが、すべて修理中の扱いにしている。「表現にご注意ください。」といった表示をして貸し出す方向で考えているが、決定次第、各館へお知らせする。

No.19 〈事業統括係長〉同様の要望は時々ある。これまでは、メール誤配信の危険から資料名を入れない運用をしてきたが、今度の図書館システムリプレイスの際、資料名を入れる方向で検討する。なお、電話の自動音声では資料名は入れられない。

No.21 〈事業統括係長〉光が丘では「スキグラフィック」を 4 月号から置くことにした。南大泉図書館では 3 月から入れている。バックナンバーをどうするかは検討中。

No.25、28 館内の人目につかない場所、奥まった席などの利用については、特に目配りをお願いする。

No.26 ノロウィルス等の感染防止のため、吐しゃ物清掃用品が揃っているかの確認を。

④ 平成 30 年度図書館各会議日程について

⑤ 「東京くらし防災」の配布について

危機管理課から図書館での配布について依頼があり、冊子は各館に、2 月中に 50 冊が送付され、さらに 3 月に 50 冊が追加送付される予定。配布協力をお願いする。

⑥ 自動販売機について

現在は、レインボーワークへの行政財産使用許可で置いている館がほとんどだが、来年度から、レインボーワークが社会福祉協議会に統合され、営利活動ができなくなる。そのため来年度から、各館について個別に行政財産貸付契約あるいは使用許可をすることとなり、今の自販機と入れ替えになる可能性がある。作業の日程については、後日個別に調整する。

(2) 運営調整係報告 なし

(3) 事業統括係報告

① 図書館情報システムの更新および臨時休館について

日程が確定した(12月29日～1月14日まで休館)。各館、例年の特館は行わない。おやすみカレンダーは、例年通り3月1日から配布開始とする。

〈貫井館長〉

おやすみカレンダーの下部に、例年「年末年始12月29日～1月4日」「特別館内整理期間〇月〇日～〇月〇日」と記載しているが、来年度はどのように記載すればよろし

いか。

〈事業統括係長〉

「年末年始休館日 12 月 29 日～1 月 4 日、システム更新に伴う臨時休館日 1 月 5 日～14 日」という表記としてください。後日、光が丘のものを見本として各館に送る。

〈貫井館長〉

利用者から、臨時休館の理由について問い合わせがあったら？

〈事業統括係長〉

「図書館システムの入替に伴う休館」と答えてください。

② 区報掲載記事について

広聴広報課から、掲載記事削減の協力要請があったため、平成 30 年度から、区報掲載基準に、「各館あたり、年間 3 件を上限とする。」という条件を追加する。様式等は検討中。現在、5 月分の区報掲載記事を募集中だが、5 月分も含めて上限 3 件とする。条件にかかわらず、やむを得ず掲載を希望する場合には事業統括係へご相談を。ご協力よろしく。

③ 自殺防止キャンペーンについて

例年のことだが、3 月 1 日から、ポスター掲示等ご協力よろしく。保健予防課から交換便で送付されると思われる。展示等と組み合わせていただけたら、という話もいただいている。

(4) 子供事業統括係報告

① 学校図書館蔵書管理システムの導入について

〈光が丘館長〉

平成 30 年度から 3 か年をかけて、全校に導入する。

【対象校】

H30 年度 新規：中学校（28 校）、更新：既導入校 9 校（小 4 校、中 5 校 ※1）

H31 年度 新規：小学校（30 校）、更新：既導入校 1 校（小 1 校 ※2）

H32 年度 新規：小学校（30 校）

※1 小学校：石神井東小、南田中小、南が丘小、富士見台小

中学校：豊玉中、石神井東、上石神井中、南が丘中、大泉学園中

※2 小学校：開進第一小

新規導入の中学校（28 校）については、7 月から 10 月に、蔵書登録データベース化作業を各学校で業務委託により行う。システムは、稼働前に操作説明会を実施し、平成 31 年 1 月以降に稼働する予定。各館でもスケジュールご承知おきください。

(5) 各館から

・相互貸借資料の延滞について

〈貫井館長〉

ある利用者が、相互貸借で借りた本を繰り返し延滞する。ルールを守らず対応に苦慮している。催促したり、強めの口調で注意しても、「いつまで延滞していいか」と聞いてきたり、「こ

のままなら臨戸訪問する」と言うとすぐに返ってきてまた借りる。相互貸借で延滞すると、他自治体から練馬区に貸してくれなくなる恐れもある。他館ではどのような対応をしているかお聞きしたい。

〈事業統括係長〉

相互貸借の申し込みがあると、まず購入を考える。

今は対応について全体の統一したルールが無いので、引き続き対応を検討する。

・カウンターの挨拶について

〈大泉館長〉

貸出し後、カウンターで「ありがとうございました」とお声かけしたら、「区民の財産を貸し出しているだけなので、『ありがとう』は違和感がある」と利用者からご意見があった。「ご利用、ご来館に対してのありがとうございます」と説明したが、ご納得いただけなかった。もっと適した言葉があるのではないか、とのこと。他館ではどのようにしているかお聞きしたい。

〈管理係長〉

区の職員研修テキストには、窓口対応として、お手続きにご足労いただいた、ということに対して、「ありがとうございました」としている。

〈石神井館長〉

言わなければ言わないで、対応が悪いと言われてしまう。違和感があるというご意見は、当館にも寄せられたことがあったが、当館では統一して「ありがとうございました」と言うようにしている。ご利用いただいたことへのありがとうございました、という意味で、「ありがとうございました」は当然ではないか。

〈運営調整係長〉

違和感に関しては理解できる部分もある。20年前はあまり言っていなかったと思う。むしろ利用者の方に「(貸してくれて) ありがとう」と言ってくれる方が多かった。適当な言葉が無くて一般的に使っているのでは。「お客様」も違和感があるという方がいる。そういう方もいるだろうと思う。

〈管理係長〉ただ、何も言わないわけにはいかない、何らか挨拶は必要だろうと思うが。

〈大泉館長〉各館の状況も分かったので、再度、ご本人と話してみる。

5 情報交換その他

(1) 各館の事業等の予定

別紙のとおり

(2) 情報提供

なし

〈次回は3月19日(月)午後3時から〉